

令和6年9月14

青木島剣道少年団団長

黒柳博子

中学生の活動について

1. 中学生の活動について

青剣は通常活動として、中学生の指導をします。練習日、練習時間は青剣で決めた範囲で行います。

中学生は部活と併用での練習とします。これは今までと変わる事はありません。

2. 地域移行の受け入れについて

中学生より入部希望者は、通常の入部希望者と同様の手続きと保護者の責任を負います。

団費、保険、練習時の保護者の送迎、大会の送迎、団の活動や大会等での保護者の手伝いなど。

3. 役員について

例年だと小学生から中学生になった場合、小学生の高学年時に役員をして頂いているため、中学生の役員を設けてきませんでした。

しかし、地域移行により、中学生から入部する団員が多くなることが想定されます。来年度より中学生の部の役員を設けます。その場合、小学生時に役員をしなかった保護者、中学から入部の保護者で行います。

役員の人数については今後の相談で決めます。

4. 鍵当番について

鍵当番は1家庭毎に当番を入れています。あらたに入部した団員も同様にいたします。

5. 防具について

中学生が使う防具、道着については、体格差があるため、また中学生用の防具が必要のため各自用意をして下さい。

来年度の全中への大会参加について

1. 来年度で長野市の中学校の運動部は、全国大会までの活動で廃止となる予定です。
(各中学校の判断により異なる事もあるそうです) 私立の日大中学校はそのまま活動をします。
来年度は中学校で地区大会に出場した選手は、秋の新人戦も中学校からの出場になります。この判断は各中学校で異なるとの事です。部活は行わないが、新人戦の出場申請をしてくれる中学校もあるかもしれないそうです。
2. 青剣は、来年度は地域クラブとして全中地区大会に出場し、全中を目指します。
ただし中学校で出るか、青剣で出るかの判断は各自の希望とします。
来年3月末での申請期限までに決めてください。
中学校で参加した場合は、新人戦は青剣では出られません。これは来年度のみになります。それ以降についてはまだ決まっていません。また詳細についても最終的には12月の通知で分かります。

他団体で練習参加、及び大会出場について

1. 個人で他の団体への練習参加は認められません。それぞれの指導方針により団員の育成に努めているためです。他の団体へは合同稽古として交流します。
2. 他団体から青剣が参加しない大会へ、合同チームの選手として参加依頼があった場合には、その団体の責任者と団長が話し合い、団長は指導者に相談のうえ、許可するかどうか決めます。その場合、ネームは青剣で出ます。参加費は青剣で負担します。交通費など経費は各自負担にします。

外部練習参加について

オープン練習会への参加は各自の自由とする。

例えば、武徳殿や更埴剣道連盟稽古会や日大桜会の練習などです。もし分からない場合は指導者に確認をお願いします。

ただし、青剣の練習に影響のない日時などに参加してください。

以上